

# 業績／主要な経営指標等の推移

Sandai Bank

## 経済環境

平成26年3月期における国内経済は、各種経済対策や金融政策などの効果により、円安・株高が進み、企業収益や個人消費に持ち直しの動きがみられるなど、景気は緩やかな回復の動きとなりました。先行きは、海外景気の下振れや消費税率の引上げによる影響が懸念される一方で、輸出の持ち

直しや各種政策の効果により、さらなる景気の回復が期待されております。

当行の営業エリアである宮城県経済は、個人消費など一部に弱い動きがみられたものの、震災復旧に伴う公共工事や住宅工事などが高水準で推移し、総じて緩やかな回復傾向となりました。

## 仙台銀行

### 業績

このような経済環境のなか当行は、株式会社さらやか銀行とともにじもとグループとして、宮城と山形の「人・情報・産業」をつなぎ、お客さまに喜ばれ、信頼され、『じもと』とともに進化・発展する新たな金融グループを目指して震災復興支援をはじめとした各種施策に取り組んでおります。

損益状況につきましては、経常収益は有価証券利息配当金や役員取引等収益が増加したものの、貸倒引当金戻入益や国債等債券売却益が減少したことなどから、前年同期比10億86百万円減少の166億64百万円となりました。一方、経常費用は国債等債券売却損の減少や平成25年度にオンライン移行費用を計上していたことなどから、前年同期比17億28百万円減

少の135億93百万円となりました。

この要因等により、経常利益は前年同期比6億41百万円増加の30億71百万円、当期純利益は前年同期比1億82百万円増加の25億32百万円となりました。

なお、当行では、連結子会社であった仙銀ビジネス株式会社を平成26年3月1日付で当行に吸収合併したことにより、平成26年3月期末において連結子会社は存在していないため、連結財務諸表を作成しておりません。

このため、平成26年3月期については、連結の記載をしておりません。

### 主要な経営指標等の推移（連結）

（単位：百万円）

決算年月	平成22年3月期	平成23年3月期	平成24年3月期	平成25年3月期	平成26年3月期
連結経常収益	16,831	15,721	15,183	17,599	—
連結経常利益（△は連結経常損失）	1,777	△ 1,408	△ 8,157	2,494	—
連結当期純利益（△は連結当期純損失）	1,085	△ 6,739	△ 9,445	2,384	—
連結包括利益	—	△ 8,486	△ 6,122	5,959	—
連結純資産額	21,003	12,137	36,013	41,972	—
連結総資産額	796,058	795,908	927,164	1,018,455	—
1株当たり純資産額	2,774.91円	1,603.77円	794.78円	1,574.74円	—円
1株当たり当期純利益金額（△は1株当たり当期純損失金額）	143.34円	△ 890.52円	△ 1,248.27円	307.32円	—円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	—円	—円	—円	64.47円	—円
自己資本比率	2.63%	1.52%	3.88%	4.12%	—%
連結自己資本比率（国内基準）	8.56%	6.73%	11.80%	11.00%	—%
連結自己資本利益率	5.86%	△ 40.67%	△ 39.23%	6.11%	—%

(注) 1. 当行及び連結子会社の消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。  
 2. 「1株当たり純資産額」、「1株当たり当期純利益金額（又は当期純損失金額）」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額」の算定に当たっては、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」（企業会計基準第2号）及び「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第4号）を適用しております。  
 3. 平成22年3月期及び平成23年3月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。  
 4. 平成24年3月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式は存在するものの1株当たり当期純損失が計上されているため記載しておりません。  
 5. 自己資本比率は、期末純資産の部合計を期末資産の部の合計で除して算出しております。  
 6. 連結自己資本比率は、銀行法第14条の2の規定に基づく平成18年金融庁告示第19号に定められた算式に基づき算出しております。当行は、国内基準を採用しております。  
 7. 連結子会社であった仙銀ビジネス株式会社は、平成26年3月1日付で当行に吸収合併されたため、平成26年3月期末において連結子会社は存在しないため、連結財務諸表を作成しておりません。このため、平成26年3月期については、記載しておりません。

# 主要な経営指標等の推移

Sendai Bank

## ■主要な経営指標等の推移（単体）

（単位：百万円）

決算年月	平成22年3月期	平成23年3月期	平成24年3月期	平成25年3月期	平成26年3月期	
経常収益	16,727	15,658	15,267	17,751	16,664	
経常利益(△は経常損失)	1,608	△ 1,621	△ 8,251	2,429	3,071	
当期純利益(△は当期純損失)	993	△ 6,829	△ 9,504	2,350	2,532	
業務純益	2,786	249	△ 533	1,820	2,093	
コア業務純益	2,391	1,679	774	1,727	2,230	
資本金	7,485	7,485	22,485	22,485	22,485	
発行済株式総数	普通株式	7,591 千株	7,591 千株	7,591 千株	7,564 千株	7,564 千株
	第I種優先株式	— 千株	— 千株	20,000 千株	20,000 千株	20,000 千株
純資産額	21,664	12,708	36,525	42,450	43,421	
総資産額	796,126	795,997	927,733	1,018,990	1,078,020	
預金残高	724,010	727,562	814,767	835,081	843,368	
貸出金残高	512,957	489,444	516,856	557,327	575,087	
有価証券残高	218,262	231,497	344,171	366,721	384,664	
1株当たり純資産額	2,862.26 円	1,679.31 円	862.51 円	1,637.96 円	1,770.26 円	
1株当たり配当額 (内1株当たり中間配当額)	普通株式	50(—) 円	—(—) 円	—(—) 円	47(—) 円	34.12(16.25) 円
	第I種優先株式	—(—) 円	—(—) 円	—(—) 円	3.00(—) 円	3.00(1.50) 円
1株当たり当期純利益金額 (△は1株当たり当期純損失金額)	131.22 円	△ 902.34 円	△ 1,256.10 円	302.79 円	326.89 円	
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	— 円	— 円	— 円	63.54 円	96.58 円	
自己資本比率	2.72 %	1.59 %	3.93 %	4.16 %	4.02 %	
単体自己資本比率(国内基準)	8.85 %	7.00 %	12.00 %	11.16 %	10.88 %	
自己資本利益率	4.55 %	△ 32.22 %	△ 34.94 %	6.40 %	6.56 %	
配当性向	38.10 %	— %	— %	15.52 %	10.43 %	
従業員数 (外、平均臨時従業員数)	796 人 (289 人)	756 人 (300 人)	745 人 (311 人)	717 人 (298 人)	710 人 (312 人)	

- (注) 1. 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。  
 2. 平成26年3月期中間配当についての取締役会決議は平成25年11月12日に行いました。  
 3. 「1株当たり純資産額」、「1株当たり当期純利益金額(又は当期純損失金額)」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額(以下、「1株当たり情報」という。))の算定に当たっては、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」(企業会計基準第2号)及び「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第4号)を適用しております。また、これら1株当たり情報の算定上の基礎は、107ページの「1株当たり情報」に記載しております。  
 4. 平成22年3月期及び平成23年3月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。  
 5. 平成24年3月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式は存在するものの1株当たり当期純損失が計上されているため記載しておりません。  
 6. 自己資本比率は、期末純資産の部合計を期末資産の部の合計で除して算出しております。  
 7. 単体自己資本比率は、銀行法第14条の2の規定に基づく平成18年金融庁告示第19号に定められた算式に基づき算出しております。当行は、国内基準を採用しております。  
 8. 従業員数は、就業人員数を表示しております。